

別表 1

「学びの拠点」施設整備計画策定業務公募型プロポーザル方式業者選定評価基準

- ①審査項目及び各項目の内容及び配点は次のとおりとし、各選定審査委員（5名以内）が採点する。
- ②企画提案書の内容に関する評価は、次の各項目について総合評価方式により行う。但し、協議会で評価項目を変更、追加等することがある。
- 企画提案書では、予算内で、発注者が求める目的に合致する、付帯した提案を行うことができる。もともと優れた提案として評価されたものを随意契約の相手方として選定する。
- ③応募者が1者のみであった場合、出席した選定審査委員1名あたりの平均点が70点以上の場合において、当該業務に適した提案を行った委託契約候補者として選定する。

評価項目	評価視点		評価点内訳
企画評価	基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の趣旨を理解している。 ・基本方針が明確で、総合的な企画力が高い。 ・仕様書の要件を満たしている。 	30/100
	業務体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務体制が適正である。 	
	工程	<ul style="list-style-type: none"> ・工程・計画が妥当である。 	
内容評価	地域への理解度	<ul style="list-style-type: none"> ・計画策定にあたって本市の地域事情を理解しているか。 ・本市の歴史文化や自然の特性を理解しているか。 	50/100
	的確性	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の趣旨に整合したものとなっているか。 ・提案内容は具体的であり、分かりやすいものとなっているか。 ・業務を有効かつ効率的に実施できるように工夫された提案内容となっているか。 	
	現実性	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の実施方法等が具体的で実現性の高いものとなっているか。 ・提案内容、手順及びスケジュール等に無理がないものとなっているか。 ・業務の進捗管理を行うため目の方法や体制を示しているか。 	
	先導性	<ul style="list-style-type: none"> ・本市に有効な独自の提案となっているか。 ・提案内容に新たな視点からの工夫があり、先導的な内容の提案となっているか。 	
	審査	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容とプレゼンテーション内容に矛盾がないか。 ・円滑に業務を実施するためのコミュニケーション力を備えているか。 ・業務に関して必要な知識や景観を有していると判断できるか。 	
価格評価	適正価格	<ul style="list-style-type: none"> ・内容等に対して適正な価格になっている。 	10/100
実績評価	業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ・単に事業者としての実績だけではなく、担当者等も十分な経験及び実績を有している。 ・地域の合意形成の手法や市民からの意見を集め、それを生かす手段や分析力を十分に有している。 	10/100

別表 1